



TITLE:

ハイライト : 写真で見る環境保全

AUTHOR(S):

CITATION:

ハイライト : 写真で見る環境保全. 環境保全 2019, 33: 2-5

ISSUE DATE:

2019-03-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/243107>

RIGHT:

京大キャンパス他で 7年目のグリーンカーテンプロジェクト

☞ グリーンカーテンプロジェクトについては、エコ宣言WEBサイト(<http://eco.kyoto-u.ac.jp/>)内の「ゴーヤブログ」でも詳しくご覧頂けます。本ページの写真は、学内外の里親の皆様からご提供頂いたものです。

環境科学センターでは2012年より本プロジェクトを開始しており、種から育てたゴーヤを、希望者(里親)にお配り、育てて頂いております。学内の落ち葉で作った堆肥もあわせて、ご活用頂いております。平成30(2018)年度は自宅も含め里親59名、186苗を提供し、堆肥(腐葉土)は51名100袋(約1,000kg)を持ち帰られました。自ら育てた実から種を植える方や毎年新しく挑戦される方がおられる一方、7年連続参加も1カ所ありました。



農学研究科(6年連続)



6月



7月

人間・環境学研究科



8月



本部事務局
(インコに日陰を)



環境科学センター
で収穫されたゴーヤ



工学研究科(本部地区)



理学研究科(化学)



森里海連官学教育
研究ユニット

今後とも、よろしくお願いいたします。

「エコ〜ると京大」2018

全員参加型で環境負荷を低減した、持続可能なキャンパスの実現を目指している京都大学。多くの方に参加してもらいイベントを「エコ〜ると京大」として展開しています。2018年度は次のような取り組みを行いました。

- * 5月、6月・・・「初夏の陣」環境意識・行動の底上げやSDGsの認知度を上げることを目的にイベントを展開。
- * 6月・・・ブルーシーフード缶詰化における工場の見学と震災後の東北の視察を目的とした東北研修
- * 9月、1月・・・鯖江合宿
- * 10月・・・食と持続可能性シンポジウムにおけるワークショップとメニューの提供
- * 12月・・・ポーランドでのCOP24関連企画
- * 12月22日・・・着物復活企画「Kistory」のお披露目企画

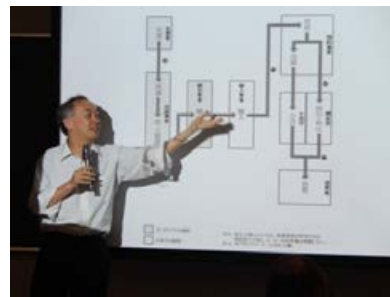
2018年5月6月 初夏の陣



オープンラボ



チャリティーフリマ



フェアトレード講演会



健康デー(ヨガ・太極拳)



浴衣着付け教室



セプテンバー11上映会



模擬国連



日本のご飯を味わう会



6月 持続可能性講演・交流会



2018年6月 東北研修



東北大学、復興公営住宅の方たちと

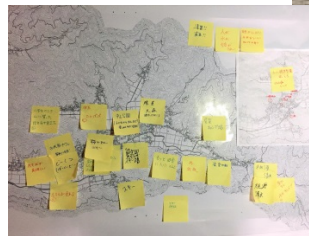


木の屋石巻水産の方と

2018年9月 鯖江合宿



河和田アートフェス内の福女・福男レースに参加



河和田地区のいいところ調査の様子

2018年10月 「食と持続可能性」シンポジウム

ネットワーキングディナー内での
持続可能なメニューの提供



フードポリシーことはじめワークショップ



2018年12月 COP24関連企画

学生や市民と協働したねぶた作りの様子



小中学校での環境教育の様子



完成したエコちゃんねぶた



ポーランドでのワークショップ



カトピツェでの小中学生のポスター展示



2018年12月 Kistory



2019年1月 鯖江合宿



鯖江ツアーに向けた視察